



- 1. 一般条件.** MTSシステムズ株式会社（「MTS」）またはその子会社またはその許可されたエージェントによって提供されるすべての見積りまたは契約は、ここに記述された条件の買手の承認と以下のドキュメントのいずれかのもとの共に条件にします(優先の順で): (1) 相互に合意された契約、(2) 見積書、および(3) これらの契約条件 (まとめた「協定」と指す)。本契約は、当事者間の完全合意を構成し、本契約の内容に関してすべての書面または口頭による合意および了解事項に優先します。従って、MTSは、バイヤーにより提案されたあらゆる異なるまたは追加の条件の包含することは認めていません。
- 2. 変更.** バイヤーは、オリジナルの範囲を越えるすべての変更、修正または変更する代金を払うことを義務づけられています。すべての資料の変更、および取り付け、形式あるいは機能に影響する変更は、書面で相互に同意されなければなりません。任意のバイヤーで引き起こした遅延と関連したすべてのコストと損害について、バイヤーは、MTSへ責任を負います。
- 3. 支払い条件** バイヤーの義務として、時間通りに支払うことはこれらの必須条件で、そして、バイヤーは相殺または控除なしに請求書の総額を払います。支払われない総額は、1ヵ月につき1.5%の利息または法律によって最も高い許可の利息を負います。全額を支払わないと、業務中で提供されたいかなるライセンスまたは権利でも取り消すこととなります。いかなるイベントにおいても、バイヤーが、MTSの (i) 財政状況、ドキュメント、または書類、および/または (ii) 企業秘密と関連するプロセスまたはドキュメンテーションを監査する権限を与えられていません。
- 4. 出荷条件.** 特に別記しない限り、本件に基づくすべての出荷は、始点で通過されるタイトルによって、国内の出荷のためのその選択FOB始点の製造施設から、MTSにより出荷するべきで、また、行先で渡るタイトルのすべての国際的な郵送物のためのDDUの行先とします。(インコタームズ2000につき。)
- 5. 注文の取り消し.** Iもしバイヤーにより出され、MTSにより受け入れられた何かの注文がキャンセルされるならば、バイヤーは、取消しの書かれた通知の日付まで、注文配置の時間からMTSに招かれた修復不能なコストと責任を含む妥当な取消し料金を支払わなければなりません。
- 6. 口頭注文.** 口頭注文は以下に定める条件に従って受け入れられます。口頭注文(それは注文請書ドキュメントの中に表されます)について、MTSの理解の乖離および買手に出された注文不一致は、バイヤーの責任で、バイヤーに適切なオーダー改正料金に責任を負わせることもあります。
- 7. 出荷日付.** 申し出た出荷日は、オーダー受理あるいは見積りの時に製造することに必要な時間の合理的な評価を表わします。これらの日付は、特に書面で同意されない限り、商品を出荷するか、届ける約束または契約の合意として解釈されません。
- 8. 定義.** 本合意書において: (a) 製品は、任意のソフトウェアを備えたMTSから購入されたいかなるハードウェア、ソフトウェア、サービスおよびドキュメンテーションと指します。あるいは、製品に含まれたドキュメンテーションは許可を受けてからのみ供給できます(この合意の目的のために、そのようなソフトウェアまたはドキュメンテーションと関連して使われるときは、これらの用語「販売」または「購入」はいつも「許可」を意味するのに理解されるべきです); (b) サービスは、仕事の関連した範囲で明確に定義されるように、バイヤーのためにMTSによって仕事および/またはパフォーマンスを意味します; (c)

ソフトウェアは、半導体チップのようなハードウェアに埋め込まれるソフトウェアまたはファームウェアを含むコンピュータまたはプロセッサプログラム、アプリケーション、ドキュメンテーションおよび/またはコンピュータデータベースを意味します; (d) ソース・コード・プログラムは、当業者にコンピュータ・プログラムの機能的なオペレーションを示す形式であるコンピュータ・プログラムを意味するものとします。

9. 製品使用. バイヤーは、この製品が、いかなる転売またはバイヤーに修正済の製品も含んで、前述の製品の意図したデザインに特定の目的に使用されると保証し、また、この製品が、事前に許可を得ることなく(UL、FM、あるいは相当するもの)前述の製品がどのような危険なアプリケーションまたは環境においても使われないことを保証します。

10. 責任の制限. MTSの責任は、実際の損害賠償に限られています。MTSはいかなる理由で(バイヤーによって製品の運配、インストールおよび/または使用に起因することを含む)バイヤーまたはいずれの第三者によって招かれるいずれの特別な、付随的な、結果として生じる損害賠償または損失に対して責任がありません。

11. 輸出. すべての必要である適切な認可が、MTSによって得られない限り、バイヤーは、MTSにより供給されたいかなる製品を輸出し、再輸出し、または転換することができません。また、いずれの国と人にもこの製品、またはいずれの技術情報、文書と資料、または直接的に関連する製品を開示し、輸出し、再輸出し、または転用することが米国法律によって限定されます。

12. 不可抗力. いずれの当事者も、本契約に基づくいかなる義務の不履行または遅延が、火事、洪水、爆発、事故、不可抗力、宣言されたまたは宣戦なしの戦争または暴動、ストライキ、ロックアウトまたは労働者の行為、政府の行為、材料不足、輸出か輸入承認証無資格、米国輸出管理規則のいずれの準備、要求、あるいはいかなる政府の行為・不作為、規則、ライセンス、オーダーあるいは支配、その当事者が適切に制御できない類似もしくは異なった偶発的出来事により引き起こされている場合、その期間およびその範囲に限り相手方に対して責を負わないものとする。

13. 準拠法の順守. MTSとバイヤーは、すべての適用法と規則に従うことに合意します。本合意は署名しているMTS実体の国の法律または地方によって決定されますが、法律規則のその対立はあてはまりません。

14. 専有的なデータ権利. バイヤーは、あらゆる人と実体に具体的な媒体で準備されて、MTSの秘密であるか専有情報であることを示されるいかなる情報またはデータ、あるいは、当事者の議論の結果、視覚的にあるいは口頭で公開されたいかなる情報、MTSの専有的、秘密情報、所有権記号または他のマークのため、ディスクロージャーの状況、または情報自身の性質のため、バイヤーにより適度に理解されるべきとしたものを開示できません(以下に、まとめて「秘密情報」と呼ぶ。)。秘密情報は明白に極秘情報から由来するすべての情報を含んでいるものとします、そのような情報の残りの精神印象も含んでいます。バイヤーは秘密情報をMTSの専有的、秘密情報として扱います。複写を禁止し、契約中でその義務を果たすことと関連することこそ、その秘密情報を使用するものとします。バイヤーは、リバースエンジニアリングまたはまたは別の方法で提供された製品から、ソースコードプログラム、ハードウェアデザイン、または製造工程によってまたは新製品またはシステムを作るために、作成または作成することの試行を補助するために、MTS 機密情報を用いることができません、または、MTSにより供給されたいずれかの製品のサポートするのに必要とする

あらゆる製品またはシステムを除いて、ほかの製品とシステムを修理することができません。バイヤーは、そういう義務の終了時に、または、MTSの要請でMTSにすべての秘密情報を返します。バイヤーの義務は、いずれかあるいはすべての注文書の終了、取り消しあるいは最終決済の後も存続する必要があります。すべての図面、データ、デザイン、ツーリング、器材、手順、エンジニアリング変化、発明、企業秘密、著作権、マスク・ワーク、ソースコード、オブジェクトコード、特許、特許出願、ノウハウ、コンピュータおよび/またはそこからソフトウェアおよびすべてのパーツ、商標、およびすべての部分、商標および他のすべての情報、技術的、やその他、MTSによって、開発された、製作された、供給された、ライセンスされた全ての製品、すべての派生したワークを含め、依然としてMTS(または、許可者、もしあれば)の唯一のプロパティであります。MTSはそれらを、任意の目的で、MTSを含む他の人あるいは実体を使用するかもしれません。バイヤーは製品にリバースエンジニアをしないことです。

15. MTSソフトウェア使用許諾契約. すべてのソフトウェアまたはドキュメンテーションは販売用またはリース用に提出し、ライセンスをバイヤーに与えるために、MTSのエンドユーザー用のソフトウェア使用許諾契約が、以下のオンラインアクセスで請求次第入手可能です：
<http://www.mts.com/EULA>。

16. MTS限定保証:

16.1 MTS製品限定保証. 特に別記しない限り、MTSは、MTSによる出荷の日付からの12(12)か月期間に、その製造の製品ハードウェアの材料およびワークマンシップの欠陥がなくことを保証します。特にMTSによって書面で同意されない限り、カスタマイズされた製品はMTSによってテストされて、それらに等しい通常の状況の下で使用される程度までのみ保証されます。MTSは、そのオプションで、製品がワークマンシップまたは材料の欠陥であれば、保証期間内に無料で、MTSによって修理するか、交換するオプションがあります。消耗品と正常損耗は、保証期間中にカバーされません。MTSはが買い手の修正、不適当なメンテナンス、不正使用、誤用、不適当と不完全な資格、製品の濫用に起因する場合、予想外の環境で接続され、インターフェイスされることまたは使用されることに起因する損害の場合の保証要求を拒否する権利を保有します。これらの条件は保証を無効とします。

16.2 サービス保証. サービスは、作業の後に90日の期間に、専門的な技巧レベルと保証されます。MTSの全義務と買い手の排他的な救済策で、または、契約でも、不法行為、あるいは任意のクレームのために、サービスをカバーする保証違反に関係があること、発生すること、MTSのオプションで、再実行する、あるいはクレジットすることがあります。

16.3 保証制限. これらのMTS制限保証が明確に他の保証すべてに代わるものである、明示あるいは黙示を問わず、法令であるかどうかにかかわらず、特定の目的のための侵害、市販、または適性のどのような暗示されていた保証でも含み、明示あるいは黙示を問わず、本契約書の記載事項の範囲を越えることがありません。

16.4 製品リターン. MTSにどんな製品でもリターンする前に、保証期間中であるかどうかを問わず、バイヤーはMTSからリターン認可を得なければなりません、あるいは、出荷は拒否されるかもしれません。どのような製品でもMTSに返すための送料が、バイヤーの責任です。もし保証によってカバーされなければ、労働条件の中において、検査後のコスト、出荷、加速に返された製品の以降の支払いは、買い手に課されることとなります。買い手は、そのような非保証作業をカバーするために、注文書を出すものとします。保証の期間に返された正常な状態であると分かった製品は、点検、テストおよびリターンの手数料の対象であるものとします。MTSは選択の交通機関で外国行きが発送料を含む保証修理をカバーする。

17. 不履行の性質. ここに決められた諸条件における、不履行の責任は、不履行の当事者に通知してから10(10)日の後に、申し立てられた不履行に対していずれかの解決策を出さなければ、提起することとなります。

18. サービスのサイト準備および条件. 該当する場合、サービスの性能のために見積書か作業明細書で指定される日付前に、(a) MTSの製品

のサービスパフォーマンスと製品の配送のために必要とされる任意サイトまたは場所への無制限のアクセスのために、バイヤーはすべての政府と第三者の承諾、割り当て、承認、免許証および公共および私用の地役権の支払うとします。(b) MTSはサービスのレンダリング作業および製品の供給の時に以下に従うのを要求され、すべてのローカルな法律、規則、条例、および同類を含むどのような要件でも先立ってMTSに通知してください。バイヤーは、仕様書通りに、および見積書と作業明細書の中に記述されたスケジュールに従って、MTSがサービスを実行するサイトの準備について単独で責任があります。買い手は、そのようなサイトがそれぞれすべての石綿および危険な汚染および汚染物質がないこと、すべての適用可能な健康および安全規則に従うとMTSに保証するべきです。

19. バイヤーのデフォルト. MTSは、買い手への書面通知で、即時発効にて、すべての注文書または契約を取り消すことができます、もし：
(i) MTSの意見では、バイヤーの財政状態はMTSの利益に対して有害であるように悪化します；
(ii) バイヤーはこれらの契約の条件の下において、いかなる義務も果たしませんし、また、通知がバイヤーに与えた15日以内当該不履行を救済しません。
(iii) 買い手は任意のインボイス支払条件に従って払いません；あるいは、
(iv) MTSの意見では、いかなる変更でバイヤーの直接的または間接的な所有権で起こり、そのような変更がMTSの利益に対して有害である場合。この条文に準ずるいかなる取り消しでも、他の権利上のあるいは法律上の、あるいはMTSに利用可能な他の権利と救済に加えて、排他的ではないし、損害を与えることもありせん。

20. 割り当て/権利放棄. 何れの当事者が相手の書面による承諾でこの合意の権利および義務を割り当てることができます。この承諾は無理に保留するとか延期するとかしないべきです。承諾のないいかなる割り当てまたは委任は、無効です。本件に基づくいかなる条項あるいはこの合意とオーダーの条件のいかなるデフォルト放棄は、他のデフォルトあるいは他の条項の放棄であると考えられたいとします。

21. 存続. 次の条文はこの合意と関連する合意の終了、取り消しまたは満了を存続させます：第9条、第10条、第11条、第13条、第14条、第15条、第16.3条、第17条。

22. 可分性: 本契約のいかなる規定が無効であるか、違法であるか、実施できないと指定されても、残りの規定の有効性、合法性と実施性に対していずれの影響も受けたいし、それによって弱められせん。

MTSシステムズ株式会社